

干支革細工「辰」の作り方



①表裏がまんべんなく色が変わるくらいにぬらす。ぬらしすぎに注意!



②鼻部分の穴の裏側からひげの先を通し、しっかりとひっばっておく。



③体全体を二つ折りにする。



④ラジオペンチで内側に折り曲げて、下あごをつくる。



⑤鼻の先を上折り曲げる。



⑥牙の上下に模様をつける。



⑦えら部分にもペンチで模様をつける。



⑧ペンチで耳を前向きにおこし、角をたてる。



顔がおおむね完成!



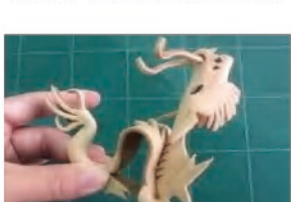
⑩しっぽの先を山折りにし、毛先をそろえて整える。



⑪しっぽの先を山折りにし、毛先をそろえて整える。



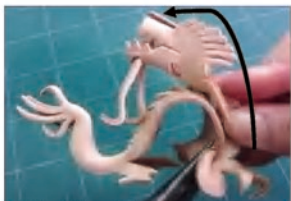
⑪胴体を二つ折りにしペンチではさみ、お腹部分をかぶせる。



⑫後足あたりをつまんで、背中 of 切れ込み部分をたせながら、背中を山型に曲げる。



⑬右前足を玉がつかめるよう丸く曲げ、後足を平らに整える。



⑭首を後ろ向きに反らす。



⑮全体を整えて、完成!

【注意点】

- ・革に傷がつくので、爪をたてないように作業しましょう。
- ・乾燥後、光沢を出したい場合は、ラッカープレーが便利です。そのままでもだんだん茶色になり、味のある色になります。